

令和7年度 一般選抜第1期 入学試験 解答用紙

簿記	受験番号	氏名	総点
----	------	----	----

問題1

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	支払家賃	120,000	当座預金	300,000
	差入保証金	120,000		
	支払手数料	60,000		
(2)	ソフトウェア償却	120,000	ソフトウェア	120,000
(3)	研究開発費	5,000,000	当座預金	5,000,000
(4)	借入金	500,000	現金	530,000
	支払利息	30,000		
(5)	受取手形	100,000	売上	150,000
	売掛金	50,000		

この欄には何も記入しないこと。

問題2

①	7,900	②	4,000	③	9,700	④	14,900
⑤	16,600	⑥	13,400	⑦	5,200	⑧	17,900
⑨	5,600	⑩	10,500	⑪	14,900	⑫	17,800

問題3

	現金出納帳	当座預金出納帳	商品有高帳	売掛金元帳	買掛金元帳	仕入帳	売上帳	固定資産台帳
9日			○		○	○		
15日	○				○			
18日			○	○			○	
24日		○						○
30日	○							

問題4

解答例 現金の帳簿有高と実際有高が不一致の場合、現金過不足勘定を用いて処理する。現金が不足する場合、貸方現金、現金が過剰な場合、借方現金として仕訳し、帳簿有高と実際有高を一致させる。この際、仕訳の相手勘定科目として、現金過不足勘定を用いる。期中および決算において、不一致の原因が判明した場合、現金過不足勘定から適当な勘定科目へ振替えを行う。決算の際にも、未だ不一致の原因が判明しない場合、現金過不足勘定残高が借方にある場合は雑損、貸方にある場合は雑益として処理する。

この欄には何も記入しないこと。

問題5

貸借対照表

X2年3月31日

(単位:円)

資産	金額	負債および純資産	金額
現金預金	5,543,000	支払手形	216,000
受取手形	257,000	買掛金	237,000
貸倒引当金	(5,140) (251,860)	資本金	5,000,000
売掛金	(245,000)	資本準備金	1,000,000
貸倒引当金	(4,900) (240,100)	利益準備金	200,000
売買目的有価証券	(205,000)	繰越利益剰余金	(5,015,960)
[商品]	(568,000)		
建物	7,200,000		
減価償却累計額	(2,896,000) (4,304,000)		
備品	1,300,000		
減価償却累計額	(819,000) (481,000)		
[前払] 費用	(76,000)		
	(11,668,960)		(11,668,960)

損益計算書

X1年4月1日からX2年3月31日まで

(単位:円)

費用	金額	収益	金額
[売上原価]	(5,984,000)	[売上高]	(7,308,000)
給料	1,163,000	貸倒引当金 [戻入]	(1,960)
有価証券評価 [損]	(19,000)	[償却債権取立益]	(31,000)
減価償却費	(325,000)	当期純 [損失]	(264,040)
保険料	(114,000)		
	(7,605,000)		(7,605,000)